

**創薬基盤推進研究事業 研究開発課題
事後評価報告書**

研究開発課題名	革新的な治療薬の創出に向けた創薬ニーズ等調査研究
代表機関名	学校法人明治薬科大学
研究開発代表者名	廣瀬 誠
全研究開発期間	平成 29 年度～令和 3 年度

1. 研究開発成果

事後報告書(下 URL)参照

<https://www.amed.go.jp/content/000101254.pdf>

2. 総合評価

・ 良い

【評価コメント】

アンメットメディカルニーズも含めた医療ニーズ調査及び創薬に関する最新技術情報調査を予定通り実施し、得られた調査分析結果をウェブサイト公開した。計画どおりに進捗させており、我が国の創薬の進展に大きく貢献する情報発信である。

今後、代表機関の研究室 HP から調査結果が閲覧可能であることを広く周知し、調査分析成果が有効活用されていくことを期待する。さらに、我が国の創薬研究がさらに発展していくためにも、医療ニーズや創薬技術を明確にしていくことは我が国の創薬発展のために重要であり、製薬業界団体なども連携し、新規モダリティでの医療開発などを視野に、時代に合わせたニーズ調査を継続することが求められる。

以上